

四季彩のまち Kamifurano ふれあい大地の創造

かみふらの



財政
交流
広聴

特集 まちの台所事情
学んでみよう！津市の文化
お答えします 町民ポスト



2012 **10** NO.641
こうほう

雨の中を疾走
～ツール・ド・北海道 第2ステージ～
広報担当撮影



まちの台所事情

平成23年度の決算がまとまりましたので、お知らせします。

一般会計

一般会計の決算状況は、歳入(町に入ってきたお金)、歳出(使ったお金)ともに前年度から比べると減少となりました。減少した主な要因は、演習場

周辺農業用施設設置助成事業、富町団地建設整備事業が前年度で完了したことがあげられます。
収支の状況は、翌年度に繰り越す財源2千118万円を差し引き、実質8千894万円の黒字決算となっています。

歳入総額

66億2,264万円

(前年比較 ▲5億2,780万円)

差引残額 1億1,011万円
(前年比較 ▲1億503万円)

町民1人あたり
564,686円

() は前年比較

自主財源 「町が自ら収入できるお金」	町税	9億9,225万円 (▲932万円 ▲0.9%) ◇町民の皆さんが納めている税金(内訳は右下表)
	諸収入	2億2,846万円(912万円 4.2%) ◇貸付金の返還金や雑入など
	繰越金	2億1,514万円(▲262万円 ▲1.2%)
	使用料及び手数料	1億4,340万円(53万円 0.4%) ◇公共施設の使用料やごみ処理手数料など
	分担金及び負担金	5,527万円(▲538万円 ▲8.9%) ◇保育料や在宅福祉サービス利用者負担金など
	繰入金	5,455万円(▲6,293万円 ▲53.6%) ◇積み立てている基金(貯金)から取り崩した分など
25.9% (平成22年度 25.1%)	寄付金・財産収入	2,882万円(▲442万円 ▲13.3%) (寄付金の内訳は右下表)
依存財源 「国や北海道から交付されたり 割り当てられるお金」	地方交付税	30億7,957万円(▲9,695万円 ▲3.1%) ◇使い道を限定されないお金で、国から国税の一定割合が交付されます。
	国庫支出金	6億6,317万円(▲3億4,836万円 ▲34.4%) ◇特定の事業に充てるため国から交付される補助金や負担金
	町債	4億2,358万円(▲1,170万円 ▲2.7%) ◇土木工事や建設工事などの財源として国や金融機関から借り入れるお金
	道支出金	3億5,383万円(3,393万円 10.6%) ◇特定の事業に充てるため北海道から交付される補助金や負担金
	その他交付金など	2億4,468万円(▲2,607万円 ▲9.6%)
	74.1% (平成22年度 74.9%)	地方譲与税

- 自主財源 17億1,789万円 (▲7,502万円)
- 依存財源 49億4,757万円 (▲4億5,278万円 演習場周辺農業用施設設置助成事業で▲1億9,669万円、富町団地建設整備事業で▲1億2,752万円)

防衛省関係補助金

総額2億6,236万円 (前年比較▲2億5,573万円)

町に自衛隊駐屯地や演習場があることにより交付されています。上の表の国庫支出金に含まれています。

- ▶障害防止事業 4,654万円 (▲1億5,118万円)
河川改修・砂防工事など
- ▶民生安定施設整備事業 0万円 (▲1億9,669万円)
農業用施設設置事業など
- ▶調整交付金事業 1億2,695万円 (3,256万円)
スクールバス購入・教育用コンピュータ整備など
- ▶防音関連維持費 318万円 (5万円)
小・中学校と保育所の防音維持費
- ▶道路改修事業費 8,569万円 (5,953万円)
道路改良事業

町税

町税 (9億9,225万円÷人口・世帯)
町民1人あたり 84,605円
1世帯あたり 187,713円

税目	収入額 (前年比較)
町民税	4億6,995万円 (▲2,316万円)
固定資産税	4億1,448万円 (481万円)
たばこ税	1,845万円 (33万円)
入湯税	8,120万円 (906万円)
軽自動車税	817万円 (▲36万円)
合計	9億9,225万円 (▲932万円)

寄付金

皆さんからの寄付は、次のとおり活用させていただきました。

目的	件数	金額
ラベンダーを核としたまちづくりに	9	80万円
社会福祉事業の推進に	11	205万円
十勝岳地区の振興に	1	700万円
図書館の図書購入に	3	4万円
スポーツの推進に	1	30万円
合計	25	1,019万円

健全化判断比率の状況

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、決算に基づいて一般会計については健全化判断比率(右下表)を、公営企業については資金不足比率(P6)を算定し、公表することとなっています。

各比率はすべて基準値を下回っており、健全段階にあるといえますが、財政状況の実態は、経常的な収入の8割強が経常的な支出(人件費・扶助費・公債費)などに充てられ、また収入の7割強が国や北海道から交付される依存財源で賄われていることから、財政構造は柔軟性に乏しく、依然として厳しい状況にあります。

今後も健全な財政運営に向けて、歳入の確保、歳出構造の見直しに努力していきます。

実質赤字比率

【一般会計赤字額÷町の財政規模】

町の最も主要な会計である一般会計が赤字となった場合の割合です。

家庭で例えると、大黒柱(一般会計)の財布の状況で、年間収支の赤字が1年間の給料に対して、どのくらいの割合かを示すものです。

連結実質赤字比率

【全会計の赤字総額÷町の財政規模】

一般会計だけでなく、特別会計や企業会計といった公営企業会計を含む全会計の赤字総額の割合です。

大黒柱(一般会計)の子ども(公営事業)が赤字を抱えている場合、大黒柱の赤字でなくても、最終的に責任を取らなければなりません。家族全体の赤字が大黒柱の給料のどのくらいの割合かを示すものです。

実質公債費比率

【1年間の借金返済額÷町の財政規模】

全会計(一般会計・特別会計・企業会計)のローン返済に支出された額の割合です。

大黒柱(一般会計)の1年間の給料に対する1年間のローン返済額(全会計)の割合で、ローン返済額には、大黒柱自身のローンのほか、子ども(公営事業)や親戚(一部事務組合など)のローンの大黒柱負担分なども含まれます。

将来負担比率

【(負債残高総額-積立金等総額)÷町の財政規模】

家庭に例えると、1年間の給料に対して、ローン総額がどのくらいあるかの割合です。大黒柱自身のローンのほか、子ども(公営事業)や親戚(一部事務組合など)のローン負担分も含まれますが、貯金(基金)分は差し引いて考えます。

歳出総額

65億1,253万円
(前年比較 ▲4億2,277万円)

町民1人あたり
555,298円

()は前年比較

民生費	11億8,663万円(2,411万円 2.1%) ◇高齢者・障がい者・子育て支援など	うち給与費 1億4,673万円
総務費	11億829万円(▲2億1,643万円 ▲16.3%) ◇全般的な行政経費、交通安全など	うち給与費 3億4,596万円
公債費	9億4,073万円(▲6,168万円 ▲6.2%) ◇町が借りたお金の返済など	
衛生費	8億1,432万円(1,746万円 2.2%) ◇ごみ処理、上水道、健康など	うち給与費 8,703万円
土木費	7億6,259万円(▲2億1,040万円 ▲21.6%) ◇道路、河川、公園、公営住宅など	うち給与費 7,635万円
農林業費	4億8,469万円(▲1億4,381万円 ▲22.9%) ◇農林業振興、農業委員会活動など	うち給与費 9,809万円
教育費	4億4,739万円(▲633万円 ▲1.4%) ◇学校、給食センター、スポーツ・文化振興など	うち給与費 1億2,187万円
災害復旧費	4億578万円(2億6,541万円 189.1%) ◇大雨などによる災害復旧など	
商工費	2億4,316万円(▲8,997万円 ▲27.0%) ◇商工業、観光、企業誘致など	うち給与費 3,126万円
議会費	9,454万円(1,691万円 21.8%) ◇議会運営、議会日より発行など	うち給与費 2,289万円
労働費	2,441万円(▲862万円 ▲26.1%) ◇労働者育成など	
諸支出金	0万円(▲942万円 ▲100.0%) ◇教員・職員住宅建設に伴う返還金など	

上記の決算額には、給与費が含まれています。
給与費合計 9億3,018万円(▲5,704万円)

<健全化判断比率の年度別比較と判断基準>

健全化判断比率	平成23年度	平成22年度	判断基準	
			早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (2.0%黒字)	— (4.3%黒字)	15%	20%
連結実質赤字比率	— (16.4%黒字)	— (16.8%黒字)	20%	40%
実質公債費比率	16.6%	17.8%	25%	35%
将来負担比率	70.2%	80.6%	350%	なし

平成23年度の主な事業

※一般会計予算の主な事業を、第5次総合計画の「5つの暮らしづくり」の分類に基づきまとめました。

穏やかに安心して 過ごせる暮らし

障害者自立支援 事業費2億3,071万円

障がいのある方が自立した生活を営むため総合的な支援を行いました。

子育て支援 事業費3億2,457万円



子どもセンター、児童館を拠点施設として子育て支援事業や保育所運営・補助、ひとり親家庭の医療費給付、子ども手当の給付などを実施しました。

緊急雇用創出推進 事業費1,984万円

雇用機会を創出するため、北海道の緊急雇用創出事業を活用し、4事業を実施しました。(19人雇用)

環境対策促進 事業費1,825万円

自ら地球温暖化防止に取り組む町民、町内会を支援するために、住宅設備の整備やリフォーム、LED生活灯への更新に対し補助しました。

中山間地域等直接払事業 事業費9,361万円

農地の傾斜がきついなど、生産条件が不利な地域の安定した営農の継続を支援し、農業農村地域の持続や農地の保全につなげる事業です。地域と町が協定を結んで進めています。

国営土地改良事業負担 事業費1億3,815万円

しろがね地区土地改良事業の負担対策を実施しています。

農地・水・環境保全向上対策 事業費1,308万円

地域が行う草刈、土砂上げなど農地・農業用排水の保全管理に係る共同活動に対して補助しました。

興農地区道営経営体育成基盤整備 事業費691万円

暗渠(あんきょ)3.4ha、用水路849m

西山地区道営経営体育成基盤整備 事業費77万円

調査設計(用水)一式、区画整理2ha

東中幹線地区道営かんがい排水 事業費3,731万円

用水路2,351m

東中地区換地調査事業 事業費853万円

東中中央地区193ha・南地区139haの現況調査

道路整備 事業費2億631万円

本町4丁目1番通り、旭町1丁目2番通り、北19号道路などの道路整備を行いました。

人や地域と つながりのある暮らし

バス運行 事業費4,275万円

小・中学校の遠距離通学児童・生徒の安全な通学のためスクールバスを運行するとともに、日常生活の交通を確保するため、十勝岳線、江花・島津線、東中線、清富線、里仁・江幌・静修線の5路線で、児童生徒と地域住民の混乗方式で路線バスを運行しました。

また、老朽化したスクールバス1台を更新しました。



自治会活動の推進 事業費969万円

自主的な自治活動と協働のまちづくりを支援・推進するため、使途を限定しない住民会交付金や自治活動奨励補助、公園緑地管理への補助を実施しました。

予約型乗合タクシー試行運行 事業費238万円

高齢者や障がい者の方々の生活支援、閉じこもり予防を目的に、民間事業者への委託により、試行的に1年間実施しました。

防災行政無線電話応答装置導入 事業費315万円

防災行政無線で放送された「行政だより」の内容を、電話で確認できるようにしました。

道路維持管理 事業費2億1,087万円

安全・快適な道路網を維持するため、維持補修、除排雪、側溝整備、簡易舗装整備などを行いました。



障害防止事業 事業費5,953万円

演習場からの流水による河川などへの影響の軽減を図るため、河川・排水路の改修を行いました。

合併浄化槽整備 事業費1,871万円

環境保全、公衆衛生の向上のため、設置費用の一部に対して助成を行いました。(18基助成)

一般廃棄物処理 事業費1億8,890万円

ごみの分別収集、減量化、資源化を推進し、地域の環境保全のため、クリーンセンターの安定的な稼働に努めました。

防災行政無線屋外拡声器受信装置更新 事業費3,056万円

屋外拡声器13基をデジタル化しました。

地域 の宝を守り、育み、活用できる暮らし

吹上温泉保養センター改修 事業費1,911万円

屋根の補修、喫煙室の設置を行いました。

町営住宅維持管理 事業費2,280万円

宮町団地の屋根・外壁改修、西町団地の通路補修などを行いました。

小・中学校の管理・運営費 事業費1億1,900万円

小学校4校、中学校2校を設置し、児童・生徒の健全な育成に努めています。

学校施設整備 事業費2,855万円

上富良野小学校校舎改築の基本設計、西小学校体育館耐震改修の実施設計、上富良野中学校職員室床補修などを行いました。



現在の上富良野小学校



改築後のイメージ図

教育用コンピュータ整備 事業費242万円

東中小学校の教育用コンピュータを整備しました。

放課後子どもプラン 事業費1,164万円

働く保護者をバックアップするとともに、放課後の子どもたちの安全な居場所づくりを行っています。

誇りと責任、役割を分かちあえる暮らし

自衛隊基地対策 事業費1,296万円

自衛隊基地周辺の整備計画の調整や自衛官募集事務、上富良野駐屯地の現状維持に向けた活動、関係団体との連絡調整、協力団体への補助を行いました。

ボランティアの町づくり事業 事業費183万円

町内のボランティア活動のコーディネーター役を担う社会福祉協議会に対し、環境づくりと活動推進のため助成しています。



地域支え合い体制づくり事業 事業費424万円

認知症高齢者、障がい者のはいかいなどに対応するため、捜索・発見・通報・保護・見守りなどのネットワークを構築しました。

快適 で楽しく 潤いのある暮らし

図書館「ふれんど」運営費 事業費649万円

情報の電子化が進み、活字離れが指摘されている現代。さまざまな活動を通じ、子どもから大人までが図書に親しめる環境づくりに努めています。



公園整備 事業費2,289万円

誰もが気軽に訪れ、楽しめる公園づくりのため、島津公園の太鼓橋塗装、にしまち公園の遊具更新、見晴台公園改修の調査設計などを行いました。

日の出公園管理 事業費4,068万円

観光拠点施設として良好な管理を行うとともに、古くなったラベンダーの植え替え、オートキャンプ場のコテージ改修などを行いました。

運動公園管理 事業費1,413万円

快適に利用できるよう野球場のスコアボードとグラウンドの散水設備を改修しました。

予防接種・健康診査・各種検診 事業費3,973万円

伝染病の予防接種、感染症の早期発見やまん延防止のための検診、がん検診などを実施しました。

公民館・分館管理 事業費3,714万円

公民館・分館(11分館)の維持管理のほか、6つの分館のトイレ改修、里仁分館体育館を解体しました。

保健福祉総合センターかみん運営 事業費5,812万円

役場保健福祉課、地域包括支援センター、社会福祉協議会のほか、社会福祉法人が運営するデイサービスセンターかみん、訪問看護ステーションが連携し、上富良野町の総合的な福祉の推進に取り組んでいます。

東日本大震災支援 事業費480万円

被災された方の受け入れ(6世帯10名)、被災地の宮城県石巻市への職員派遣(5月7日～8月14日、7班態勢で18名)などの支援を行いました。



特別会計・企業会計

町には6つの特別会計と2つの企業会計があります。

水道事業会計の赤字額については、過年度分損益勘定留保資金・当該年度分損益勘定留保資金で補てん済みであり、実質的にはすべての会計で黒字決算となりました。

ただし、各会計は一般会計からの繰入金(総額6億5,524万円)により支えられている実態にあることから、今後もなお一層健全な財政運営に向けて努力していきます。

会計名	歳入 (前年比較)	歳出 (前年比較)	差引額 (前年比較)	歳入のうち一般会計からの繰入額	参考	
【保険料や使用料などの収入で特定の事業を行ったための会計】 特別会計	国民健康保険	13億9,251万円 (▲8,039万円)	13億1,056万円 (▲1億12万円)	8,195万円 (1,973万円)	1億419万円 (▲410万円)	年平均加入世帯数 1,753世帯 年平均加入者数 3,250人 1人あたり診療費 一般 242,636円 退職 345,871円
	後期高齢者医療	1億446万円 (659万円)	1億384万円 (630万円)	62万円 (29万円)	3,357万円 (162万円)	年平均被保険者数 1,594人 1人あたり医療費 879,530円
	介護保険	8億336万円 (2,850万円)	7億7,992万円 (2,927万円)	2,344万円 (▲76万円)	1億4,240万円 (293万円)	被保険者数 3,094人 要介護認定者数 382人 1件あたり給付額 在宅(介護給付) 53,195円 在宅(予防給付) 22,933円 地域密着施設 232,863円 284,892円
	ラベンダーハイ ツ事業	3億4,648万円 (4,681万円)	3億2,909万円 (4,433万円)	1,739万円 (248万円)	232万円 (197万円)	1日平均施設利用者数 46.1人 1日平均短期入所利用者数 8.5人 1日平均通所介護利用者数 18.4人
	簡易水道事業	6,832万円 (1,013万円)	6,798万円 (1,054万円)	34万円 (▲41万円)	5,219万円 (1,149万円)	給水戸数・有収水量(料金収入の対象となった水量) 東中地区 200戸 49,442m ³ 西部地区 102戸 29,460m ³ 江花地区 43戸 10,533m ³
	公共下水道事業	4億3,540万円 (8,049万円)	4億3,289万円 (7,991万円)	251万円 (58万円)	9,911万円 (▲180万円)	水洗化率 87.8% 1m ³ あたり使用料収入 157.1円 1m ³ あたり汚水処理費 262.8円
	特別会計合計	31億5,053万円 (8,506万円)	30億2,428万円 (6,316万円)	1億2,625万円 (2,191万円)	4億3,378万円 (1,211万円)	
【独立採算を原則とする会計】 企業会計	病院事業	8億9,110万円 (759万円)	8億8,882万円 (2,423万円)	228万円 (▲1,664万円)	2億1,661万円 (▲1,465万円)	1日平均外来患者数 133.6人 1日平均入院患者数 52.0人 内訳 一般病床 26.8人 老健施設 25.2人
	水道事業	1億6,204万円 (▲1,658万円)	2億3,824万円 (▲655万円)	注1 ▲7,620万円 (▲1,003万円)	485万円 (▲1,533万円)	給水人口 10,042人 1m ³ あたり収益 182円 1m ³ あたりかかる費用 140円
	企業会計合計	10億5,314万円 (▲899万円)	11億2,706万円 (1,768万円)	▲7,392万円 (▲2,667万円)	2億2,146万円 (▲2,998万円)	

●表中の数字は、1万円未満を四捨五入しているため、端数整理により合計額などが異なる場合があります。

●注1～資本的収支の赤字額については、過年度分損益勘定留保資金、当該年度損益勘定留保資金で補てん済み。

資金不足比率

【資金の不足額÷事業の規模】

公営事業ごとの赤字の大きさが、事業の規模(料金収入)に対してどの程度あるかを示すものです。

公営企業は、必要な費用を自らの料金収入で賄う独立採算制が原則です。

家庭で例えると、すでに自立した子どもでも、赤字や借金が増えると、親(一般会計)は無関係ではられません。親に影響を及ぼさないよう個々の収支をチェックするための指標です。

資金不足比率	公共下水道事業	— (1.9%黒字)	経営健全化基準	20%
	簡易水道事業	— (2.1%黒字)		
	病院事業	— (50.7%黒字)		
	水道事業	— (147.9%黒字)		

もうちょっと詳しく見てみると...

町の借金

借入残高 (116億4,240万円÷人口・世帯)
 町民1人あたり 992,701円
 1世帯あたり 2,202,497円

町債

区分		残高
一般会計		74億6,386万円
特別会計	簡易水道事業	6億1,311万円
	公共下水道事業	28億3,185万円
	ラベンダーハイツ事業	7,434万円
企業会計	病院事業	5,791万円
	水道事業	6億1,313万円
合計 (前年比較)		116億4,240万円 (▲4億5,457万円)

町の貯金

貯金額 (23億6,599万円÷人口・世帯)
 町民1人あたり 201,739円
 1世帯あたり 447,596円

基金

種類		残高
財政調整基金【突発的な災害や緊急時に備えたり年度間のお金の不均衡を調整するもの】		5億8,214万円
減債基金【借金の返済の増加に備えるもの】		2億 778万円
特定目的基金 【特定の目的のために積み立てるもの】	公共施設整備基金	7億4,115万円
	農業振興基金	1億8,300万円
	十勝岳地区振興基金	5,002万円
	国内外交流推進基金	7,804万円
	国営土地改良事業負担金基金	1億6,407万円
	地域福祉基金	2億7,757万円
	児童生徒教育振興基金	1,321万円
	ラベンダーの里ふるさと応援基金	2,915万円
一般会計合計 (前年比較)		23億2,613万円 (▲412万円)
国民健康保険財政調整基金		18万円
介護保険事業基金		2,886万円
介護従事者処遇改善臨時特例基金		0万円
ラベンダーハイツ施設整備基金		1,082万円
特別会計合計 (前年比較)		3,986万円 (▲2,186万円)
全会計合計 (前年比較)		23億6,599万円 (▲2,598万円)
北海道備荒資金組合基金		2億 35万円

町民1人(1世帯)あたり算出
 [平成24年3月31日現在]

人口 11,728人 (前年比 ▲31人)
 世帯 5,286世帯 (前年比 23世帯)

依存財源と自主財源

国からの一部税源移譲が

あったものの、依然として町の収入のほぼ半分に当たる46.5%が、国からの地方交付税で賄われています。かかる経費と、交付税以外の収入の差し引き分、つまり収支の不足額を決められたルールに基づいて算定し、一定割合を差し引いて国が補てんする制度です。

しかし、交付税の財源は国の税金ですから、集まった税金以上に交付されるものではありません。景気が悪くて税収が上がらなければ、配分額も少なくなりますし、一定率の割り落としがありますので、町の収支不足分の全額を補てんするものではありません。

そこで、少しでも多くの自主財源を確保することが重要になります。自主財源とは町民税や固定資産税などの町税、保健福祉総合センターかみんや社会教育総合センターの使用料、ごみ処理の手数料などの町が自ら収入できるお金です。

使用料、手数料については町民の皆さんに応分の負担をいただくとともに、特に税の徴収については、収入の確保と税負担の公平性担保のため、滞納者に対する滞納処分(財産の差押)を徹底し、平成23年度においては212件執行しました。

その結果、景気の低迷から全国的に税収が落ち込む中、滞納総額の圧縮と徴収率アップという結果となりました。

	平成23年度 徴収率	平成22年度 徴収率	平成23年度 滞納総額	平成22年度 滞納総額
町税	97.7%	97.5%	2,256万円	2,415万円
国民健康保険税	90.8%	88.9%	3,140万円	3,527万円

貯金と借金

家計で言うなら、町債は借

金(ローン)、基金は貯金ということになりますが、個人のローンと少しだけ違う点があります。それは「世代間の負担の公平性」ということです。

例えば、公共施設は何十年も使用します。建設時の一時的な資金不足の対応という意味もありますが、それだけでなくその建設財源を、施設を使用する後の世代にも負担していたためにローンという形で返済していきます。

一方、貯金に当たる基金は、昨年のように災害が多発するなど不測の事態や、将来のさまざまな経費負担に対応できるように蓄えておくものです。

今後においても、貯金と借金のバランスを取りながら、健全な財政運営に努めます。

町民1人あたりで見ると

()は前年比較

- 道路・橋の整備など建設事業(9億2,207万円÷人口) 78,621円 (▲ 42,280円)
- 借金の返済など(9億4,073万円÷人口) 80,212円 (▲ 5,034円)
- 貯金の積立て(4,208万円÷人口) 3,588円 (▲ 30,381円)
- 職員の給料や議員の報酬など人件費(10億2,555万円÷人口) 87,445円 (▲ 2,820円)
- 高齢者や障がい者などへの社会保障費(5億9,429万円÷人口) 50,673円 (▲ 4,702円)
- 町立病院運営に対する助成(2億1,661万円÷人口) 18,469円 (▲ 1,198円)
- 公共下水道事業に対する助成(9,911万円÷人口) 8,451円 (▲ 131円)

人件費・給与費の状況 平成23年度決算

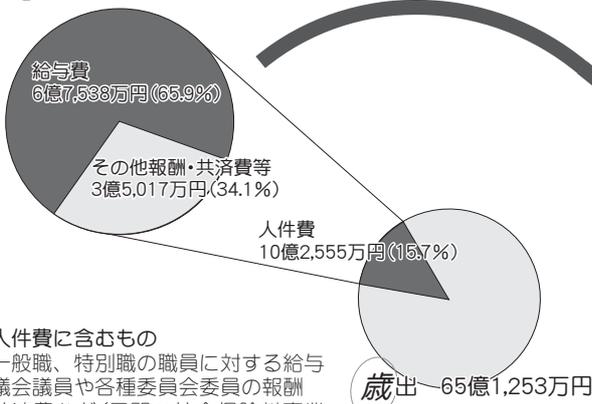


町 職員の給与と 職員数の状況

平成23年度の職員給与の状況をお知らせします。

① 人件費 (一般会計決算)

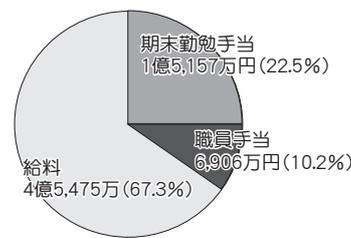
人件費 10億2,555万円



- ▶ 人件費に含むもの
- ・一般職、特別職の職員に対する給与
 - ・議会議員や各種委員会委員の報酬
 - ・共済費など(民間の社会保険料事業主負担分に相当)

② 職員給与費 (一般会計決算)

給与費 6億7,538万円



- ▶ 給与費に含むもの
- ・職員に毎月支給される給料
 - ・各種手当(退職手当を除く)
- ▶ 一人当たり平均給与費 (一般職113人+特別職3人=116人)
- ・5,822千円

職員の平均給与・平均年齢・初任給など 平成23年4月1日現在

③ 職員初任給

区分		上富良野町	北海道
一般行政職	大学卒	172,200円	172,200円
	高校卒	140,100円	140,100円

④ 職員給与・年齢

区分	上富良野町		北海道	
	平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
一般行政職	374,700円	43.1歳	395,579円	45.3歳
技能労務職	328,408円	57.3歳	321,662円	49.5歳

⑤ 一般行政職の級別職員数など

区分	標準的な職務内容	職員数	構成比
1級	定型的な業務を行う職務 相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	10人	9.6%
2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	5人	4.8%
3級	1 主査等の職務 2 主任の職務 3 困難な業務を処理する主査等の職務 4 困難な業務を処理する主任の職務	26人	25.0%
4級	1 主幹等の職務 2 特に困難な業務を処理する主査等の職務	36人	34.6%
5級	1 課長等の職務 2 困難な業務を処理する主幹等の職務	16人	15.4%
6級	困難な業務を処理する課長等の職務	11人	10.6%

区分	上富良野町		類似団体	
	平均給与月額	平均年齢	平均給与月額	平均年齢
税務職	378,775円	38.08歳	371,828円	41.3歳
福祉職	338,862円	41.08歳	325,293円	43.5歳
医師	1,119,993円	46.03歳	1,323,729円	48.7歳
看護・保健職	365,502円	43.03歳	344,787円	42.6歳

⑥ 職員の経験年数別・学歴別平均給与月額

区分	学歴	経験年数 10~14年	経験年数 15~19年	経験年数 20~24年
		一般行政職	288,400円	—
	高校卒	249,000円	283,900円	332,800円

⑦ 特別職の報酬など

区分	給料(報酬)月額	期末手当	退職手当		
			算定方式 (退職日の給料月額×支給割合×在職期間)	1期の手当額	支給時期
町長	720,000円	(平成23年度支給実績) 3.5月分	21.252月分	15,939,000円	任期満了時
副町長	600,000円		13.420月分	8,320,400円	
議長	275,000円	(平成23年度支給実績) 3.5月分			
副議長	205,000円				
議員	170,000円				

職員の手当の状況

⑧ 特殊勤務手当

支給実績(平成23年度決算)	86千円
支給職員一人当たり平均支給額(平成23年度)	9,556円
職員全体に占める手当支給職員の割合(平成23年度)	7.9%
★手当の種類 ○ 道路上除雪作業手当 ○ 滞納処分従事手当 ○ 野犬掃討手当 ○ 行旅病人・死亡人取扱手当 ○ 防疫等作業手当	

⑨ 期末手当・勤勉手当

上富良野町	北海道	国
一人当たり平均支給額(平成22年度) 1,352千円	一人当たり平均支給額(平成22年度) 1,582千円	
(平成22年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(平成22年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分	(平成22年度支給割合) 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.35月分 (1.45)月分 (0.65)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置
・役職加算 なし ・管理職加算 なし	・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%	・役職加算 5~20% ・管理職加算 10~25%

※()内は、再任用職員に係る支給割合。

※北海道、国の平成23年度数値が未公表のため、平成22年度の数値を使用。

⑩ 時間外手当

年度	支給実績	支給職員一人当たり平均支給年額
平成22年度	16,098千円	187千円
平成23年度	16,206千円	195千円

※平成23年度には、災害派遣(宮城県石巻市)分が含まれています。

⑪ その他の手当

手当名	内容及び支給単価	支給実績(平成23年度決算)	支給職員一人当たり平均支給年額(平成23年度決算)	国の制度との異同
扶養手当	配偶者 13,000円 扶養家族 6,500円 16歳から22歳まで5,000円加算	15,463千円	253,492円	同じ
住居手当	借家・借間 27,000円以内 自宅 H22 5,000円 H23 廃止	4,932千円	246,600円	同じ
通勤手当	自動車など使用の場合 通勤距離に応じて1km475円を 乗じて得た額	961千円	64,067円	異なる 自動車など 使用の場合 の額
管理職手当	課長職 40,000円 主幹職 30,000円	11,040千円	408,889円	異なる 支給額
寒冷地手当	世帯主である職員(扶養あり) 131,900円 その他の世帯主である職員 72,900円 その他の職員 51,700円	11,225千円	99,336円	同じ

職員数の状況

各年4月1日現在

⑫ 部門別職員数

部門	区分	職員数		対前年増減数
		平成23年	平成22年	
一般会計部門	議会	3	3	±0
	総務	23	24	▲1
	税務	6	7	▲1
	労働	—	—	—
	農林水産	12	12	±0
	商工	4	4	±0
	土木	8	10	▲2
	民生	30	30	±0
	衛生	10	11	▲1
	小計	96	101	▲5
	教育部門	14	15	▲1
	消防部門	—	—	—
	小計	110	116	▲6
公営企業会計部門	病院	46	46	±0
	水道	4	4	±0
	交通	—	—	—
	下水道	3	3	±0
	その他	25	26	▲1
	小計	78	79	▲1
合計		188	195	▲7

定員適正化計画の数値目標及び進捗状況

⑬ 定員適正化目標(数・率)

計画期間		数値目標
始期	終期	
平成18年4月1日	平成24年3月31日	▲29人 (▲13.3% 189人)
平成23年4月1日現在における職員数 189人(▲13.3% ▲29人)		

問合せ

総務課総務班 ☎6400

行政ホームページ <http://www.town.kamifurano.hokkaido.jp/>

学んでみよう！

津市の文化



谷川 士清
(1709年～1776年)



こんにちは！
三重県津市のPR
キャラクター『シロモチくん』だよ、
もう覚えてくれたかな？
前回に続き、津市のPRをしちゃい
ますよ。今回は、津市の歴史的有名人
と「当地グルメを紹介するよ」

国語辞典を作った・谷川士清

津は、豊かな歴史文化に育まれた伝
統のあるまち。その津で、江戸時代に
家業の町医者をはじめながら学問に打ち込
んで多くの業績を残した谷川士清た
に「がわこ」と「が」さんを紹介しますよ。
隣の松阪市の本居宣長さんと並んで



伊勢の二天国学者の一人と呼ばれる士
清さんは、幼少より家業の医者を継ぐ
ため勉学に励み、享保15(1730)年
「ころから故郷を離れて京都で勉強し、
27歳で津に戻って父の跡を継ぎ医者と
なりました。そのかたわら、学問に打
ち込み、塾(洞津谷川塾)を開いて多く
の人を教えたといわれているんだ」

士清さんが、国語学に残した功績は
大きく、「日本書紀」に分かりやすく
解説を加える研究を20数年にわたって
行い、宝暦元(1751)年に日本書紀
の注釈書「日本書紀通証」全35巻を完
成させ世間の学者を驚かせました！
そのほかにも、言葉の一つ一つの意
味や使い方などを研究し、日本最初の
五十音順の国語辞典『和訓栞(わくしん
しおり)』(全93巻)にまとめたんだ。

ここには、約2万1千語が収録されて
いて、後に国語辞典を作ろうとする人
や日本語を勉強しようとする人たちの
参考となったといわれていますよ。
津市には士清さんの家が復元され、
国指定史跡 谷川士清旧宅として、一
般公開されているよ！ 著書なども展
示されているので、ぜひ見に来てね

「当地グルメ・津ぎようぎ」

津市ではとれた新鮮な野菜や米、水
産物を津市で食べようと「津産津消」
を掲げた活動が行われています。

なかでも「津ぎようぎ」は、学校給
食の栄養士さんや調理員さんがレシピ
を考案し、学校給食に出された子ども
たちに大人気のメニューで、市民団体
の「津市げんき大学」がこれに着
目！ 津市のご当地グルメ

としてまちの活性化
につながれば！
「津ぎようぎ」
ご当地グ
ルメプ

「津ぎようぎ」の定義

- ① 直径15cmの皮を使用
- ② 油で揚げる

一度見たら忘れないインパクトある見た目！
油で揚げパリパリの皮とジューシーな具のおいし
さで、津の子どもたちに大人気のメニューだよ



「プロジェクト」活動が始まったんだよ
平成20年10月の津まつりで、初めて
一般販売をしたところ、予想を超えて
大盛況！ その後、津市げんき大学が
市内の飲食店に呼びかけ、さまざま
所で「津ぎようぎ」を食べられるよ
うになりましたよ。中の具はお店オリジ
ナルだから、食べ比べてみてね



津ぎようさマスコット
キャラクター

つつみん

豊穰の秋を迎え、町民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、北川教育長のご勇退に伴い、後任として向山町長よ



新・旧教育長から



実り豊かな秋を迎え、町民の皆さまにおかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

平成20年10月より教育長を務めさせていただき、この度退任することとなりました。

4年間という短い期間ではあ

りご推挙をいただき、町議会のご同意を賜り、10月1日付けで教育長に就任いたしました。

もとより浅学非才の私にとりまして、身に余る光栄でありますとともに、重責に身の引き

就任のごあいさつ

教育長 服部久和

締まる思いであります。

いま、まさに教育を取り巻く環境は、全国的に発生しているいじめ・不登校など多くの課題を抱え、ますます厳しさを増してきておりますが、微力ながら誠心誠意、上富良野町の教育の充実・発展に努力していく所存であります。

今後とも、町民の皆さまの御一層のご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

退任のごあいさつ

前教育長 北川雅一

進んで学ぶことに生きがいや喜びを感じ、「笑顔」があふれる教育行政推進に取り組んでまいりました。

これも、皆さま方の温かいご支援とご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

今後は立場は変わりますが、少しでも上富良野町のためにお力になればと思っております。終わりに、上富良野町のますますの発展と、皆さま方のご多幸をご祈念申し上げ、退任のごあいさつとさせていただきます。



あなたの意見を町政へ！

お答えします

町民ポスト

【意見】

私は、職業柄役場施設に出入りしていますが、そこで気になる点を申し上げます。

役場施設内暑いのは分かりますが、男子・女子職員が首からタオルを巻いて、お客と対応している姿は品位を疑います。

今時、建設作業員でもタオルを首から下げて仕事はしていません。まして、事務所の中でタオルを首から下けているなんて問題外だと思います。

これは、本人はもとより、それをとがめない上司にも問題あると思います。厚手のハンカチ等を使うとか冷風対応のハンカチーフ他に方法があると思います。今、名前書いてもいいのですが、今後治らないようなら、実名をあげて報告します。

町民の模範となって仕事をして下さい。

町民より

※句読点を付け加えたこと、一部の不適切な表現を置き換えた以外は原文のまま掲載。

【回答】総務課総務班

役場では夏期の執務効率のため、町民の皆様をはじめ、来庁者に不快な思いを与えないことを基本にノー上着、ノーネクタイなどのクールビズを実施しているところですが、この度いただいたご指摘を真摯に受け止めて、全職員に周知するとともに接遇改善に努めてまいります。

【こんなお言葉もいただきました】

月に一度は必ず兄弟の高額療養費の申請で町民生活課に手続きに行きます。

分からない事ばかりで、何度と同じ事を繰り返し聞く事もあります。いつも親切に対応してくださり感謝しております。

行政施策やまちづくりなどについて、皆さんの意見、要望をお寄せください。

問合せ

町民生活課自治推進班

☎0985

9/7
人形劇のお祭り
かみふで開催!

第53回北海道人形劇フェスティバルinかみふらのが、9月7日から9日までの3日間にわたり、町内の保育所や小学校、公民館などで開催されました。

人形劇や腹話術、マリオネット、紙芝居のプロ・アマ合わせて20団体が道内外から参加。和田昭彦実行委員長の「中心街にも活気を」との思いから、空き店舗での出前公演も行われました。

普段はあまり直接触れる機会のない人形劇。その独特な空気感に、子どもたちだけでなく、おじいちゃんやおばあちゃんも、世代を超えて引き込まれていました。



9/11
交通死亡事故ゼロ1000日を達成!

交通死亡事故ゼロ1千日を記念して、上富良野町生活安全推進協議会による交通安全町民大会2012が9月11日、社会教育総合センターのアリーナで行われました。

小・中・高校生と、一般の方を合わせておよそ900人が参加。

本田邦光会長が北海道交通安全推進委員会、富良野地方交通安全協会

から1千日達成の表彰を受けたほか、各世代を代表して上富良野高校、町PTA連合会、町いしずえ大学、町建設業協会からの4人による「交通安全宣言」が力強く読み上げられました。

その後、北海道警察の音楽隊によるおなじみの曲からなつかしの曲まで、

さまざまなジャンルの曲の演奏、またカラーガード隊とのコラボレーション



によるドリル演奏も披露され、大会に華を添えていました。
1千日達成は平成19年7月以来2度目となります。前回は残念ながら1千517日で途絶えてしまいましたが、今回も1日でも長く、何千日でも死亡事故が起きず、皆さんが笑顔で過ごせるような「かみふ」であってほしいな、と願うばかりです。

交通安全宣言

人優先の考え方を基本に、特に、子どもや高齢者などの方がたの安全に一層気を配ることを考え、悲惨な交通事故を一件でも減らし、犠牲者を一人でも少なくするために、私達一人ひとりが交通安全の意識を高めることを宣言いたします。

- 一 夕暮れ時と夜間の歩行中、自転車乗用中の交通事故防止に努めます。
 - 一 家族と一緒に「スピードダウンによる安全運転」と「全席シートベルトの着用」に努めます。
 - 一 「安全で安心な社会」をめざすために私達ができることを実践します。
 - 一 「高齢者や子どもの交通事故防止」と「飲酒運転の根絶」に努めます。
- 以上、宣言いたします。

平成二十四年九月十一日

- 上富良野高校 生徒代表 木谷一斗
- 上富良野町PTA連合会 林 敬永
- 上富良野町いしずえ大学 野呂教男
- 上富良野町建設業協会 北川昭雄

9/15 **101歳はまだ現役！
健康づくり講演会**

後藤純男氏画業60周年記念・美術館開館15周年を記念して社会教育総合センターで行われ、町内外から1千200人が参加しました。

講師の聖路加国際病院理事長、日野原重明氏は今年で101歳。年齢を感じさせず、講演中は立ったまま。「2年前から俳句を始めた。何歳でも何かをやってみるといい」「どっしたら100歳まで生きられるか聞かれるが、100歳はゴールではなく関所。ゴールはまだ先」など自分の限界を定めない生き方を紹介。「自分の生き方はデザインできる」と締めくくり、たくさん拍手が贈られていました。



9/20 **自分たちにできる
ことを早速実践**

総合学習の一環で、7月に引き続き上富良野西小学校の6年生25名が、社会福祉協議会の「ふれあい昼食会」にやってきました。

前回の参加を踏まえ「自分たちが高齢者に行えること」を話し合い、出たのが「お手伝い」「出し物」「料理」の3つ。今回はその実践編としてあいさつをしたり、食事の配膳をするなど、自ら積極的にかかわる姿が見られました。また、前回の感謝の気持ちを込めて家庭科の授業でつくったクッキーのほか、よさこい踊りと歌のプレゼントも贈られ、「また来てほしいわ」と喜ばれていました。



9/22 **子ども会にカムカム
しちやいな祭**

子ども会とジュニアリーダーパレット、青少年団体協議会によるカムカムしちやいな祭が社会教育総合センターで開催されました。

子ども会の活動を広く知ってもらうため毎年行っているもので、昔懐かしいドン菓子の機械の「ドン！」という音でスタート。音の大きさにびっくりしながらも、できたお菓子をもらってみんなニコリ。そのほかにもパレットによるちぎり絵体験コーナーやサッカーのスポーツゲーム、わたあめ、かた抜きなど縁日風の出店に子どもたちは大喜び。何を買おうかと楽しそうに過ごしていました。



9/30 **エコについて考
える「環境展示」**

環境について考え、学ぶ、かみふらの環境展示が、9月29・30日の2日間、保健福祉総合センターかみんで開催されました。

省エネ機器などの展示、ハイブリッドカーの試乗会のほか、みつろろろそく作り、ワットメーターたんけんたい、廃油せっけん作りといった体験コーナーも。参加した子どもたちは、ワットメーターで電化製品の消費電力量を調べたり、せっけん作りに協力し合いながら挑戦！ 廃食用油がせっけんとして生まれ変わる作業に「へえ」と感心しながら楽しそうに取り組んでいました。





生涯学習情報

問合せ・申込み
教育振興課社会教育部
☎55511

ハロウィンパーティー

英語指導助手のグレン先生と一緒に
ハロウィンパーティーを楽しもう！

日時 10月27日(土)
9時～12時

場所 公民館

内容 お化けか
ぼちゃづくり
やゲームなど

対象 小学生

参加料 200円

申込期限

10月22日(月)



カーリング教室

富良野地区社会教育ネットワーク事
業「カーリング教室」が行われます。

日時 11月10日(土)・11日(日)
9時40分～12時

場所 南富良野町字落合

空知川スポーツリンクスカーリング

場(現地集合・解散)

対象 富良野沿線在住の小学生以上

募集人員 20人

参加料 無料

申込期限 10月31日(水)

申込み問合せ

南富良野町教育委員会生涯学習係

☎2145

※電話にてお申込みください。

第49回総合文化祭

第49回総合文化祭を10月28日(日)、
11月2日(金)から4日(日)までの4日
間にわたり、社会教育総合センターな
どで開催します。

文化と芸術の秋にふさわしい、町民
の皆さんに楽しんでいただける内容を
計画しています。多くの方のご来場を
お待ちしております。

◆総合展示

日時 11月2日(金)～3日(土)

9時～20時

11月4日(日) 9時～17時

会場 社会教育総合センター

アリーナ・ラウンジ

内容 児童生徒・町民作品展ほか

◆郷土館特別展示

「かみふらの石碑・史跡展」

日時 11月2日(金)～3日(土)

9時～20時

11月4日(日) 9時～17時

場所 社会教育総合センター

小集会室

◆各種事業

10月28日(日)

北海道舞台塾ひらの事業「箱の中
身」公演

11月2日(金) 小さな音楽会

11月3日(土)祝

表彰式、少年の主張上川総合振興
局地区大会出場者発表、芸能発
表、町民茶会、書道体験、七宝焼
き、手造り石鹸配布、米・じゃが
いも試食・販売、かみふらのポー
ク&ビーンズカリー試食・販売
町民ダンスのつどい
11月4日(日)
町民コンサート、フリーマーケッ
ト

※詳しくは、10月24日(水)の新聞折り
込みチラシをご覧ください。



※総合文化祭開催に伴い、次の期間は
施設利用できません。

社会教育総合センター

アリーナ・ランニングコース・コ

ミュニティセンター・ラウンジ内

武道館

10月29日(月) 8時30分～

11月5日(日) 12時

自主企画芸術鑑賞事業 「弦楽四重奏「秋の夕べ」」

芸術の秋にふさわしい弦楽四重奏を
皆さんにお届けします。

葉加瀬太郎さん作曲のテレビドキュ
メンタリー番組テーマ曲「情熱大陸」
やクラシック、トランペットを交えた
ジャズの演奏をお楽しみください。

日時・会場

11月13日(火)

18時開場 18時30分開演

富良野演劇工場

11月14日(水)

18時開場 18時30分開演

保健福祉総合センターかみん

多目的ホール

対象 富良野沿線在住の小学生以上

鑑賞料 小学生500円、高校生・大人

前売り800円(前日1千円)

問合せ

秋の夕べコンサート実行委員会

事務局 東中中学校 ☎9651



第6回青少年国内交流事業



町では、心豊かな青少年を育成することを目的に、3年ごとに青少年国内交流事業を実施しており、今年も三重県津市を訪れます。

津市は、上富良野町「開拓の祖」田中常次郎氏の出身地。現在の草分地区に入植してから100年目に当たる平成9年に姉妹都市提携をし、以来、相互交流を行っています。

上富良野町ゆかりの地、津市の皆さんとの交流を通じ、歴史や文化などについて学習してみませんか？

日程 平成25年1月8日(小)から11日(金)まで4日間

研修先 三重県津市ほか
研修費 8万円以内

参加者負担金 3万2千円以内

※補助金交付要綱に基づき60%補助されます。ただし、旅行保険代とお小遣いなどは個人負担となります。

募集人員 40人

※募集人員を超えた場合については、抽選により決定します。

※抽選日は10月26日(金)18時30分

対象者 町内の小学4年生～6年生

申込要件 本事業の研修(事前・津市・事後)に出席できる児童。保護者は町税などの滞納がない方。

申込方法 申込書などに記入の上、左記へ提出して下さい。

申込期限 10月10日(水)～25日(木)
8時30分～17時15分



上富良野放課後子どもプラン事業

放課後子どもプラン事業では、随時申込みを受け付けています。



◆放課後クラブ

対象児童 家庭に保護者が不在となる小学生1～3年生など

実施日 月～金(祝日除く)の放課後から18時までと、土曜日・夏休み・冬休み・春休みの9時から18時まで

実施場所 上富良野小学校、上富良野西小学校、上富良野町公民館

登録料 1万2千円(年間料金)で、月割はありません

◆放課後スクール

対象児童 小学生全学年

実施日 月～金(学校休業日除く)の放課後から16時まで

実施場所

上富良野小学校、上富良野西小学校

登録料 1千200円(年間料金)で、月割はありません

※ご利用には、申込みが必要です。

家庭教育シリーズ 第288号

「昨今の旅を思う」

東中学校長 須賀美都江

今夏、本校では全校でJRを乗り継ぎながら長時間の長旅を体験する機会を得ました。ホテルではなく、全員で大部屋に寝泊まりしました。風呂は別の施設を使わせてもらいます。食事は好きな物が食べられるバイキングではなく、作ってくださった方々を目の前にしながらの決まった献立です。生徒はその三泊を感謝の気持ちをしつかりと態度に示しながら過ごしていました。上富良野の子どもたちの確かな育ちを感じた旅行になりました。

さて、いつの時代からか、公共の乗り物を使って旅行する機会はぐんと少なくなっています。車は、時間・持ち物・マナーなどさまざまな制約をなくしてくれず。我が家の居間を旅先にそのまま持つていくことができるのです。自然と緊張感や我慢の機会も減ってきます。

学校には、修学旅行や社会見学など、公共交通機関を利用した行事があります。旅行は子どもたちが社会性を身につけることができる良い機会です。内と外との違いを学ぶことは、想像力を育てることにつながるのではないのでしょうか。思いやりの心を鍛える良いチャンスだと私は思っています。

選挙

**上富良野町長選挙立候補
予定者等説明会**

「上富良野町長選挙」を12月2日に行います。候補者または推薦者になろうとする方を対象に、諸届出の手続きや選挙運動などについて、説明会を開催します。

日時 10月25日(木) 13時30分
場所 役場3階 第2会議室

参集範囲 候補者または推薦者になろうとする方(1候補者につき2名まで)
その他

- 立候補諸届出用紙を当日会場受付で交付します。
- 質疑などがある場合は、事前に左記までご連絡ください。

問合せ 選挙管理委員会

☎6400

年金

「追納」制度を知っていますか?

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合には、申請により保険料の全額または一部が免除される「申請免除制度」や障害基礎年金を受けている方などが該当

する「法定免除制度」、若年層(20歳代)の方を対象として保険料の納付が猶予される「若年者納付猶予制度」、学生の方を対象とした「学生納付特例制度」があります。

これらの免除や納付猶予などを受けた期間は、年金を受け取るために必要な受給資格期間に算入されますが、受け取る年金額は保険料を全額納付した場合より少なくなります。

このため、これらの期間が10年以内であれば、後から保険料を納付すること(追納)ができるようになっています。将来、受け取る年金額を増額するために、追納をお勧めします。

追納を希望される場合は、左記の窓口で手続きください。

問合せ

町民生活課総合窓口班

☎6985

旭川年金事務所

☎1666 ⑦1611

催し

札幌上富良野会総会&ふさと交流会

上富良野町出身者で構成されている札幌上富良野会が、設立25周年を記念して上富良野町を

訪問するの併せ、ふるさと交流会を開催します。

日時 10月27日(土)18時~20時
場所 セントラルプラザ集会室
参加料 2千500円
申込期限 10月22日(月)

申込み・問合せ

町民生活課自治推進班

☎6985

観光振興計画素案説明会

パブリックコメントに向けた観光振興計画の説明会を開催します。関心のある方であれば、どなたでも参加できます。

日時 10月26日(金)18時~20時
場所 保健福祉総合センター

かみん 多目的ホール

参加料 無料(事前申込み不要)

問合せ 産業振興課商工観光班

☎6983

活力あるまちづくり講演会&座談会

協働のまちづくりをめざし、先進的な取り組みを行っている事例を紹介し、これからの取り組みについて、座談会形式で話し合います。

日時 11月8日(木)18時~19時

場所 保健福祉総合センター

かみん 研修室

種類	日程	対象	料金	会場
胃がん検診	11月13日(火) 7時00分~7時30分	30歳以上	69歳以下 1,500円	保健福祉総合センターかみん
	11月14日(水) 6時00分~6時30分 7時00分~7時30分 8時00分~8時30分		70歳以上 750円	
大腸がん検診	11月13日(火) 6時00分~8時30分	40歳以上	69歳以下 1,000円	
	11月14日(水) 6時00分~8時30分		70歳以上 500円	

※70歳以上は、昭和18年4月1日以前生まれの方です。
※胃がん検診は受診人数に限りがありますので、早めにお申込みください。
※「がん検診推進事業」の対象となる一定の年齢に達した方へは、すでに大腸がん検診費用が無料になるクーポン券を配布しています。
対象者 平成23年4月2日から平成24年4月1日の間に40歳、45歳、50歳、55歳、60歳に達した方

保健

胃がん・大腸がん検診

内容 講演会と座談会
講師 北海道工業大学学長 苫米地司 氏
入場料 無料
問合せ 町民生活課自治推進班
☎6985

胃がん・大腸がん検診を行います。
問合せ 保健福祉課健康推進班
☎6987

研修会

中小企業大学校旭川校
研修会

中小企業大学校旭川校では、研修会を開催します。

○観光企業のための地域の魅力
創りと売上向上

11月5日(月)～6日(火)

○リーダーシップと問題解決力

11月12日(月)～14日(水)

○経営トップセミナーⅢ(人材
採用と組織作り)

11月15日(木)～16日(金)

○現場改善リーダー養成講座

11月19日(月)～21日(水)

申込み・問合せ

中小企業大学校旭川校

☎01666⑤1200

住民講座

▼はじめてのインターネット

日程 10月16・18・23・25日

時間 10時～12時

対象 60歳以上の方

内容 インターネットを自分
流に活用してみましよう。

受講料 3千500円

▼ワード(文書作成)、エクセル
(表計算)中級コース

日程 10月16・18・23・25・
30日、11月1・6・8日

時間 18時30分～20時
内容 フード 文書の編集とイラスト
の挿入、保存、印刷など
エクセル 罫線、関数を使っ
た合計と平均など
受講料 1万1千円
▼年賀状作成コース
日程 10月31日
11月2・7・9日
時間 10時～12時
内容 年賀状ソフトを使い、
年賀状・住所録を作成。
受講料 8千円
問合せ
富良野地域人材開発センター
☎26619

募集

臨時看護師・臨時介護士

ラベンダーハイツでは、デイ
サービスセンターで勤務してい
ただける臨時看護師と臨時介護
士を募集しています。

応募要件

看護師 看護師または准看護師
の資格があり、週5日程度の
勤務ができる方

介護士 介護福祉士または訪問
介護員2級以上の資格があ
り、月に14日程度の勤務がで

きる方
募集人員 各1名
申込期限 10月25日(木)
問合せ ラベンダーハイツ
☎23300

家庭のガーデニング写真
募集

かみふらのフラワーマスター
の会では「花の町かみふらの」
を盛り上げるため、文化祭など
で展示する写真を募集します。
写真の内容 自宅の庭を2L判
以下でプリントした写真
提出期限 10月23日(火)
問合せ・提出先
建設水道課建設班
☎6981

平成24年度地域若年者雇
用奨励事業 追加募集

若年者を新たに2名以上正規
雇用した企業などに、奨励金・
補助金を交付します。
対象者 中小企業者・中小企業
団体・NPO法人・社会福祉
法人、農林漁業協同組合など
対象事業
①札幌市を除く道内市町村で行
う、新規開業または新事業展
開本社所在地は問いません
②事業期間が1年以内で、若年
者(39歳以下)を正規雇用とし

その他

吹上温泉保養センター
「白銀荘」休館のお知らせ

吹上温泉保養センター「白銀
荘」は改修工事のため休館しま
す。
期間 10月22日(月)～
11月9日(火)
問合せ 吹上温泉保養センター
「白銀荘」 ☎4126

上富良野町職員人事

異動(10月1日付)
●教育振興課長
野崎孝信(議会云事務局長)
●議会事務局長
藤田敏明(議会云事務局次長)

広告を掲載しませんか

広報かみふらのは、掲載いただける有料広告を
募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)
4.5cm× 8.5cm 5,000円
4.5cm× 17.5cm 10,000円
発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)
申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

広告を掲載しませんか

広報かみふらのは、掲載いただける有料広告を
募集しています。

サイズ・掲載料(1回につき)
4.5cm× 8.5cm 5,000円
4.5cm× 17.5cm 10,000円
発行日 毎月10日・25日(休日の場合は直前の平日)
申込み・問合せ 町民生活課自治推進班 ☎6985

わが家の ア☆イド☆ル

みやした あきのび
宮下 陽信くん
(1歳2か月)



♡次美さん・麻由里さんの子♡

陽信は食べるのが大好きで、食べ物があると喜んでよってきます。甘えん坊で、お母さんの姿が見えないとすぐ泣いちゃいますが、元気で明るい子に育ててほしいです。
(次美さん)

就学前までのお子さんを募集しています。
町民生活課自治推進班 ☎6985

ふくだし ぼちゅん ことちゅん
福田 詩甫・**香杜**ちゃん
(5歳9か月)(2歳10か月)



♡詠介さん・満恵さんの子♡

優しい詩甫と元気な香杜。すぐケンカをするけれど、いつも一緒にいます。2人ともいつも笑顔でいて、まわりの人も笑顔にしてください。
(絵里さん)

みんなの伝言板

富良野広域情報

富良野市「贈り物に『ふらのワイン』はいかがですか」

お世話になった方への贈り物にふらのワインはいかがでしょうか？ 2012国産ワインコンクール受賞ワインや、今年10月1日に発売となった新製品『ふらのワイン・シャトーふらのヌーベルアーージュ』（道内限定販売・600本限定）もあります。

ぜひ贈り物にお使いください。

問合せ

富良野市
ぶどう果汁研究所
☎3242



中富良野町「富良野沿線親子スーパードッジボール大会」

スポーツをとおして親子の交流を図りませんか？ 闘志あるチームを大募集！！

日時 11月23日(金・祝)

場所 中富良野町総合スポーツセンター

対象 小学生の部
中学生の部

問合せ 中富良野町公民館
☎42204

南富良野町「十梨別溪谷の紅葉を見に来ませんか？」

ナナカマドが赤く色づき、緑とのコントラストが美しい十梨別溪谷で大自然を満喫してみませんか？ 溪谷を横断する橋の上からの眺めがおすすめのポイントです！

さわやかな秋のドライブにぜひお立ち寄りください。(国道237号線金山市街に案内看板が有あります。)

問合せ 産業課商工観光係
☎2178

占冠村「心の癒しに、しむかっぶ村の山はいかが？」

占冠村の衣替えの季節。山々の深い緑が黄色や赤に変化し始めています。

人の手ではつくることのできない景観美を眼に焼き付けるもよし。カメラに収めるもよし。お帰りの際には、人里はなれた山奥の温泉「占冠湯の沢温泉 森の四季」とつづりと浸かって、心と身体の疲れを癒してみてもは？

問合せ NPO法人占冠・村づくり観光協会 ☎8010

人めぐり逢

へびいわ みなこ
蛇岩 美奈子さん

昭和14年生まれ
大町2丁目



先月号の佐藤みち子さんからめぐって、蛇岩美奈子さんにお逢いしました。自宅でパッチワークのサークル『夢布遊』を主宰されているほか、絵手紙教室に通ったりと物を作ることが大好き。佐藤さんとは絵手紙教室で親しくなり、今では一緒にサークルでパッチワークをする仲です。

蛇岩さんのパッチワーク好きは筋金入り。忙しい看護師として働いていたころ、教室の日は夜勤明けでも寝ないで通ったほどだとか。定年前には夢である『自分の作品を飾り、縫い物が好きな人たちとお茶を飲みながら縫い物をする』をかなえるため、ご主人を説得して家を改築。仕事をしていたときに同僚へ教えていたこともあって、定年後は噂を聞いた人が自然に集まり、今では皆でパッチワークやさまざまな話で盛り上がる楽しい場になったそうです。話していると元気があふれている蛇岩さん。その秘訣を尋ねると「家でだまっているのはダメ。ちょっと外に出ると得るものがある。私の場合は皆が来てくれるからだまってないけど」と笑顔。今後は文化祭への出展もあるそうで、作品づくりにも力が入りそうです。

かみふっこキャラリー



ながの あおい
長野 碧ちゃん
(平成18年生まれ)



ハロウィンの飾りです。「目をハート♥で可愛く作ったよ」と元気に見せてくれました。家でも作って、ママに見せたそうですよ。

作品名
『パンプキン飾り』



目の穴に合わせて紙を切るのが大変だったそうで、作品を掲げて「かっこ良く切ったよ。作ったの楽しかった」と見せてくれました。



はせがわ しょう
長谷川 葉ちゃん
(平成18年生まれ)

— 中央保育所 —

秋の全道火災予防運動ですっ！

～かみふらのファイヤーマンからのメッセージ～



秋の全道火災予防運動が10月15日(月)から31日(水)までの間、実施されます。合言葉は全国統一防火標語でおなじみ(かな?)の

『消すまでは 出ない行かない 離れない』!

消防署では運動期間に合わせ、次のことを行います。

その1 サイレンの吹鳴について

朝晩の冷え込みとともに暖房機器を使い始めるこの時期は、空気も乾燥し、火災発生の危険性も高まります。

運動期間中は、火災予防を呼び掛けるため、午後8時にサイレンを鳴らします(火災ではありませんので、驚かないでくださいね)。サイレンを聞いたら火の用心! そして、就寝前には火の元の点検・確認を忘れず!!



その2 消火器無料点検の実施について

日時 10月21日(日) 10:00~15:00

場所 上富良野消防署(大町2丁目2番46号)

一般家庭では消火器の設置や、点検を受ける義務はありません。しかし、消火器は製造から5年程度で点検しなければ、内部の薬剤が固まり、いざというときに使用できない可能性もあるほか、本体に腐食や変形がある場合は破裂事故につながる恐れもあります。

そうした事態を未然に防ぐため、今年も一般家庭の消火器を対象とした無料点検を実施します。ただし、消火器の廃棄、薬剤の詰め替えなどは有料となります。

当日、会場ではおしるこの無料配布、住宅用火災警報器の展示、消防車の撮影会なども実施しますので、ぜひお越しください。

当日、会場ではおしるこの無料配布、住宅用火災警報器の展示、消防車の撮影会なども実施しますので、ぜひお越しください。



問合せ 上富良野消防署指導係 ☎2119

食育の推進

自分で作るとやっぱりうまい? 「子ども料理教室」でみんな完食!

8月18日(土)、小学校1年生から5年生までの14名が、栄養士と更生保護女性会の方々の指導もと、食べ物についての勉強と、料理づくりに挑戦しました。

まずは栄養のバランスについての学習。「タンパク質の多い食べ物は?」「身体を動かすために大事な栄養素は?」「身体の調子を整える栄養や食べ物は?」など、低学年の子どもたちには少し難しかったようですが、好き嫌いをしないことの大切さを勉強しました。

次はいよいよ料理の時間♪メニューはチャーハン、野菜サラダ、白菜の中華スープ、そしてデザートにはメロン。

玉ねぎを刻んでぼろぼろ涙を流す子、初めて包丁を使う



子、調理台が高くて背伸びをしながら皮むきをする子どもなど、みんなそれぞれに一生懸命取り組んでいました。

料理が完成に近づくにつれ、緊張していた表情も少しずつほぐれ、試食では「こんなに食べれないよ～」と言いつつ、自分たちで作った料理はやっぱりおいしいようで、ほぼ全員が完食しました(〇)

この教室に参加して、食事を作ってくれる家族の方への感謝の気持ちが芽生えてくれればうれしいです。



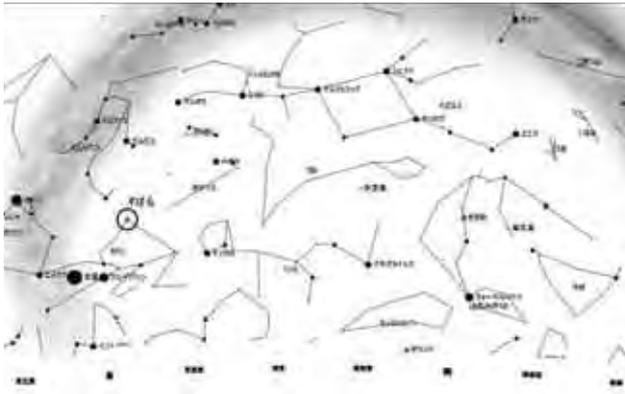
問合せ 保健福祉課健康推進班 ☎6987

星空のご紹介

問合せ
教育振興課
社会教育班
☎5511

●10月の上富良野の星空

図はコンピュータで描いた10月20日午後9時ごろの南東方向の星空の様子です。東の夜空に、ひときわ明るく輝いて見える星は木星です。また、木星のすぐ



右側で少しオレンジ色に見える星は、おうし座のアルデバランです。秋の夜空は明るい星も少なく、少しさみしい風情を感じさせます。

そんな中、図では○で囲んだあたりに、何やらポーッと輝いて見える星の集団に気がきます。これが有名な「昴(すばる)」です。平安時代に清少納言(せいしょうなごん)によって書かれた枕草子(まくらのそうし)の一節にも歌われています。

「星はすばる。ひこばし。ゆふづつ。よばひ星、すこしをかし。
尾だになからましかば、まいて。」

星といはは、すばる。そして、彗星、宵の明星(金星)もいり、流れ星もそれなりに観望がもって美しい。でも尾(しっぽ)がなければもったいないのに...

でも、「すばる」は和名で、一般的には「プレアデス星団」と呼ばれています。およそ400光年の距離にあり、誕生してから約1億年と若い星の集まりです。一方、私たちの太陽は誕生から46億年といわれていますので「すばる」の星たちが若い星だと納得できると思います。

夜空でポーッと輝いて見えるのは、星の周囲に「すばる」とは関係のない星間ガスが広がっており、星に照らされて見えているからといわれています。秋の夜長、平安時代に思いを巡らせ、400光年の宇宙の旅をお楽しみ下さい。

●天体観望会

中西靖男氏を講師に、上富良野西小学校チャレンジ天文台で行います。参加料は無料です。教育振興課社会教育班へお申込みください。

日時 10月23日(火) 18時~19時

内容 上弦の月、アンドロメダ大星雲、海王星など観察
(悪天候の場合は、天体映像鑑賞会)

定員 20名(中学生以下は保護者同伴)

たくさんの善意 ありがとうございました

町へ

◎昭和27年辰年会

テーブル10卓、いす26脚、台車1台

◎森本節子さん 10万円

町立病院へ

◎中瀬実さん 5万円

◎谷口榮光さん 7万円

社会福祉協議会へ

◎渡邊ハル子さん 5万円

◎江口元子さん 3万円

◎(株)上富農産 小豆10kg

◎森本節子さん 10万円

◎中瀬実さん 3万円

◎松緑神道大和山上富良野支部 1万円

◎高野ヨネさん 2万円

東日本大震災への義援金合計

(9月21日現在)

12,539,674円

上富良野町では、東日本大震災の被災者の皆様に支援するため、義援金の取り組みを行っています。

引き続き、多くの町民の皆様のご支援とご協力をお願いします。

内 訳	○日本赤十字上富良野分区 (町からの300万円含む)	5,235,165円
	○共同募金送付分 (募金箱、社会福祉協議会受付分)	7,304,509円

- 発行/上富良野町
- 編集/町民生活課自治推進班
- 印刷/協和印刷商事(株)

■ご意見・ご感想をお寄せください
☎071-0596
北海道空知郡上富良野町
大町2丁目2番11号
☎0167-6985 FAX0167-5362
<http://www.townkamifurano.hokkaido.jp/jichi@townkamifurano.lg.jp>

●人のうごき●

平成24年9月30日現在
()は前月比

人口 11,708人(+5)
男 5,878人(+4)
女 5,830人(+1)
世帯 5,285世帯(+2)



9月24日 グレン先生の保育所訪問(中央保育所)